

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	PC 常時荷重設計法小委員会		主 査 名：福井 剛 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：西山峰広
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PC, PPC, PRC の設計体系を一本化</li> <li>・ 性能評価型設計への移行</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：必要に応じて有		
	福井 剛(ピーエス三菱), 岸本 一藏(大阪大学), 岡本 晴彦(愛知淑徳大学), 太田 義弘(竹中工務店), 佐藤 啓治(大成建設), 中塚 侑(大阪工業大学), 深井 悟(日建設計), 山本 俊彦(大同工業大学), 由利 隆之(神鋼鋼線工業), 竹崎 真一(大成建設), 坂田 博史(建研), 竹内 寿文(建研)		
設置 WG (WG 名:目的)			
2007 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/">http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD: PC 構造研究の現状、新 PC 規準へ向けての活動およびプレストレス技術を有効活用した建物例 参加者数 150 名 『構造部門(PC 構造)パネルディスカッション資料: 同上』 (PC 構造運営委員会全小委員会で共催)
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 大会 PD の実施→実施済 2. 新 PC 規準常時荷重編執筆 スケジュール通り進行中
委員会活動の問題点・課題	